

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月29日

上場会社名 株式会社ヒガシトゥエンティワン 上場取引所 東  
 コード番号 9029 URL http://www.e-higashi.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 滋美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 畠 秀一 (TEL) 06-6945-5611  
 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,643	7.7	322	97.5	332	92.0	218	108.9
27年3月期第1四半期	4,311	2.0	163	△13.8	173	△11.3	104	△7.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第1四半期	18.97		—					
27年3月期第1四半期	9.08		—					

(注)平成27年3月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い1株当たり当期純利益の金額は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,430	6,216	59.6
27年3月期	10,936	6,094	55.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,216百万円 27年3月期 6,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.50	8.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	8.50	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,046	5.8	269	△21.9	275	△24.0	171	△19.5	14.93
通期	18,789	6.6	602	△13.1	612	△15.5	396	10.5	34.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期1Q	11,500,000株	27年3月期	11,500,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	506株	27年3月期	506株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期1Q	11,499,494株	27年3月期1Q	11,499,515株
----------	-------------	----------	-------------

(注)平成27年3月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済み株式数(普通株式)」を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策等を背景に、企業収益は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、円安進行に伴う原材料価格の高騰やギリシャの債務問題、中国経済の減速懸念など、先行きに対しては不透明な状況が続いております。

物流業界においては、人件費の上昇、価格競争の激化等依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中、当社は新規荷主の開拓や、既存荷主への深耕拡大に努めるとともに、内部管理体制の一層の充実やコスト削減努力並びに安全対策にも注力してまいりました。

当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高は46億43百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は3億22百万円（同97.5%増）、経常利益は3億32百万円（同92.0%増）、四半期純利益は2億18百万円（同108.9%増）となりました。

セグメントの業績は以下の通りです。なお、当第1四半期累計期間より、報告セグメントの区分を変更したことにより、対前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。新たな報告セグメント区分は「運送事業」、「倉庫事業」、「商品販売事業」、「ウエルフェア事業」、「その他」の5つとなります。

従来、当社では提供するサービスの特性から、「運送事業」、「倉庫事業」、「商品販売事業」、「その他」の4つを報告セグメントとしておりました。

前期末から当第1四半期累計期間にかけて、福祉用具に関する販売、レンタル、運送を主たる業務とするウエルフェア事業の新規人材採用や拠点新設投資を本格化し、当社の提供する重要なサービスとして位置づけました。

これに伴い、従来「運送事業」、「商品販売事業」、「その他」に含めていた「ウエルフェア事業」を区分することと致しました。

#### ① 運送事業

当事業につきましては、売上高は33億66百万円（前年同期比13.1%増）となり、セグメント利益は4億5百万円（同89.5%増）となりました。これは大型の事務所移転作業によるものです。

#### ② 倉庫事業

当事業につきましては、売上高は7億81百万円（前年同期比0.2%減）となり、セグメント利益は1億45百万円（同1.1%減）となりました。

#### ③ 商品販売事業

当事業につきましては、売上高2億17百万円（前年同期比21.3%減）となりましたが、セグメント利益は14百万円（同31.6%増）となりました。これは中古PC販売が減少したことによるものです。

#### ④ ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高1億29百万円（前年同期比10.6%増）となり、セグメント利益は2百万円（同7.2%増）となりました。これは新拠点開設に伴い売上高が増加したことによるものです。

#### ⑤ その他

当事業につきましては、売上高1億48百万円（前年同期比6.5%減）となりましたが、セグメント利益は3百万円（同11.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は104億30百万円となり、前事業年度末に比べ5億5百万円減少いたしました。資産の主要科目の増減は、営業未収入金が回収により5億15百万円減少いたしました。

また、負債は42億14百万円となり、前事業年度末に比べ6億27百万円減少いたしました。負債の主要科目の増減は、営業未払金の支払いにより6億95百万円減少いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前事業年度末に比べ1億21百万円増加して62億16百万円となり、自己資本比率は3.9ポイント増加し59.6%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、概ね当初計画の予想範囲内で推移しており、平成27年5月14日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,338,889	1,316,915
受取手形	360,758	375,683
営業未収入金	2,737,112	2,221,768
商品	4,615	5,799
その他	239,284	283,346
貸倒引当金	△3,108	△2,607
流動資産合計	4,677,551	4,200,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,424,485	2,389,432
機械装置及び運搬具(純額)	106,373	101,735
土地	2,713,547	2,713,547
その他(純額)	56,849	57,667
有形固定資産合計	5,301,255	5,262,382
無形固定資産	99,811	97,738
投資その他の資産		
投資有価証券	142,992	131,644
差入保証金	605,702	627,240
前払年金費用	48,616	51,228
その他	116,419	114,619
貸倒引当金	△55,995	△55,256
投資その他の資産合計	857,736	869,475
固定資産合計	6,258,803	6,229,597
資産合計	10,936,354	10,430,504
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	1,703,839	1,008,460
短期借入金	1,240,000	1,310,000
1年内返済予定の長期借入金	308,096	284,596
未払法人税等	115,669	129,035
賞与引当金	166,552	88,430
その他	466,921	620,423
流動負債合計	4,001,079	3,440,946
固定負債		
長期借入金	494,601	426,702
役員退職慰労引当金	70,180	74,580
その他	276,278	272,083
固定負債合計	841,059	773,365
負債合計	4,842,138	4,214,311
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	333,150	333,150
資本剰余金	95,950	95,950
利益剰余金	5,628,835	5,749,283
自己株式	△116	△116
株主資本合計	6,057,819	6,178,266

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,396	37,925
評価・換算差額等合計	36,396	37,925
純資産合計	6,094,215	6,216,192
負債純資産合計	10,936,354	10,430,504

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,311,258	4,643,961
売上原価	3,583,602	3,692,137
売上総利益	727,655	951,824
販売費及び一般管理費	564,196	629,041
営業利益	163,458	322,782
営業外収益		
受取賃貸料	9,333	9,333
その他	9,540	7,854
営業外収益合計	18,873	17,187
営業外費用		
支払利息	5,992	4,265
賃貸費用	2,773	2,636
その他	121	71
営業外費用合計	8,887	6,973
経常利益	173,444	332,996
特別利益		
投資有価証券売却益	-	6,096
特別利益合計	-	6,096
特別損失		
固定資産除却損	352	422
投資有価証券売却損	-	477
投資有価証券評価損	188	-
特別損失合計	541	900
税引前四半期純利益	172,902	338,193
法人税等	68,469	120,000
四半期純利益	104,433	218,192

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。